

第70回
記念

全国理容競技大会

in
熊本

広島県勢・大活躍 & 親子でW受賞!

平成30年10月8日(月)、加藤清正公が築城した熊本の地、グランメッセ熊本において「至芸の髪技を知る。ザ・日本のWAZA」をテーマに第70回記念全国理容競技大会が開催されました。

台風25号の影響が心配されましたが、まさに台風一過で晴天!日本晴れに恵まれ決戦の火蓋が切られようとしていました。午前8時50分開会式が始まり大森利夫大会委員長(全理連理事長)、高野勝年大会実行委員長(熊本県理容組合理事長)の挨拶に続き、来賓の祝辞などがあり選手宣誓でいざ、闘いの場へ。午前10時20分第1部門のモデルが入場、続いて選手が入場すると会場内の空気が一気に緊迫した雰囲気になりました。

○第1部門 Barber Style に小島広大選手と花本真也選手が

○第2部門 レディースカット・パーマスタイル に西村昌記選手が

○第3部門 メンズカット・パーマスタイル に弘岡功太郎選手が

○マスタースタイリスト部門「髭の清正公大賞」に県講師の花本茂喜選手が
県代表として出場しました。

競技開始の合図とともに、日頃の修練で磨いた技の集大成を、瞬く間に過ぎ去る競技時間内に発揮すべく集中して挑む姿に、観客も前のめりになって応援していました。各部門の競技が予定通りに終わり、残すのは理容2018メッセージ全国大会です。8名の選手が思いの丈を力強く述べられ、聴衆も一言一句に傾き聞き入っていました。全ての競技が終了すると会場内は安堵感と表彰式に対する高揚感が交錯したこの瞬間、独特の雰囲気に包まれました。

午後4時、表彰式が始まりました。審査講評があり各部門の表彰発表です。先ずマスタースタイリスト部門「髭の清正公大賞」です。いきなり会場内に「敢闘賞(6位)花本茂喜選手」のアナウンスが!!!一瞬戸惑いの表情でしたが我に返り笑顔で壇上へ、歓喜の表彰です。

続いて第1部門「Barber Style」の表彰で又もや「敢闘賞(6位)花本真也選手」「敢闘賞(7位)小島広大選手」の名前がアナウンスされ、『昨年に続きダブル入賞です。』これまた、皆感激大喜びで拍手の嵐です!!!しかも花本親子でダブル受賞!!!又ビックリ!!!笑顔笑顔の応援団です。

続いて第2部門「レディースカット・パーマスタイル」の表彰、第3部門「メンズカット・パーマスタイル」の表彰が進み午後5時に第70回記念全国理容競技大会は無事に終わりました。第2部門の西村昌記選手、第3部門の弘岡功太郎選手、惜しくもあと一歩及ばず入賞を逃がしましたが、これまで日々練習研鑽してきた努力は決して無駄にはならず、次の新たな目標の糧となりますので、自信を持って進んでください。期待しています。

又、今大会もモデルさんの献身的なご協力をいただき大変感謝しています。ありがとうございました。三住武理事長、若山芳之教育部長、県役員、県講師によるバックアップと熊本まで応援に駆けつけて頂いた多くの皆様による熱きエールを賜り感謝申し上げます。熊本県理容組合高野勝年理事長始め実行委員の皆様お疲れ様でした。「2016熊本地震」、この被災を乗り越えられ熊本県理容組合一丸となって今大会を成功裏に導かれましたことに熱き気概を感じる好大会でした。ありがとうございました。

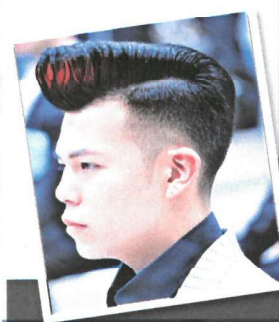
次回、第71回全国理容競技大会は、2019年10月静岡県で開催されます。素晴らしい大会になりますようにお祈り申し上げます。

(文化広報部 川村哲司)



第1部門 Barber Style

小島 広大選手 敢闘賞(7位)



第1部門 Barber Style

敢闘賞(6位) 花本 真也選手



第2部門 レディースカット・パーマスタイル

西村 昌記選手



第3部門 メンズカット・パーマスタイル

弘岡 功太郎選手



マスタースタイリスト部門 髭の清正公大賞

花本 茂喜選手 敢闘賞(6位)

